

第23回理事後 5時～8時2分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、田村・河村・城甲・茶川・山縣・林各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

- 1 平成23年度事業計画・行事予定について
検討・協議を行った。
- 2 平成23年度予算（案）について
事業計画に基づき予算編成を再度協議した。
- 3 平成22年度事業報告について
事業実施内容について確認した。
- 4 日医総研シンポジウムについて
4月3日（日）日本医師会館において「更なる医療の信頼に向けて 無罪事件から学ぶ」をテーマに開催されるシンポジウムの参加者について協議を行った。
- 5 平成23年度妊婦健診事業の料金等について
平成23年度妊婦健診料金案について協議、了承した。山口県医師会長、日本産婦人科医会山口県支部長の連名で各市町長に対し要望書を提出した。
- 6 おいでませ！山口国体「宿泊・医療救護のしおり」について
「宿泊・医療救護のしおり」（案）について協議した。
- 7 山口大学地域医療推進学講座での講義（医師会）について
県の医師確保対策事業の一環として3年生を対象に行われる講義のうち、医師会関連の講師について協議を行い、決定した。
- 8 日本の医療を守るための山口県民集会開催について
国民皆保険制度の崩壊を招きかねない医療への市場原理主義の導入を断固阻

止し、恒久的な国民皆保険制度の堅持を求める県民集会を開催し、県民の理解を深めるとともに県民の声を政府に届けるための県民集会を開催することを決定した。3月13日(日)13時30分～15時の予定で県歯科医師会館大ホールにおいて開く。

9 平成23年度山口県医師会被表彰者推薦について

23年度の県医師会表彰規程第2条に関する被表彰者を選考、決定した。6月12日開催の医師会総会において表彰する。

10 第124回日本医師会定例代議員会質問事項について

3月27日に開催される日医代議員会における質問事項(案)について協議した。

報告事項

1 医事案件調査専門委員会(2月17日)

病院1件の事案について審議を行った。(西村)

2 第1回子宮頸がん予防ワクチン等の接種事業に係る協議会(2月17日)

各都市医師会から広域化について意見を伺い、平成23年4月から県内統一した単価で広域化することになった。現在、広域化に向けたスケジュール、実施する会員の委任状提出などについて通知し協力を求めている。またワクチンが高いため日医に働きかけしてほしいとの要望がでた。(濱本)

3 地域・職域連携推進委員会(2月17日)

特定健診を中心に意見交換した。(濱本)

4 山口県国保連合会保健活動推進委員会

(2月17日)

新・国保3%推進運動の取り組み、平成22年度保健事業の実施状況等について協議を行った。

(田中義)

5 第3回山口県周産期医療協議会(2月17日)

山口県周産期医療システム基本構想(第2次改訂版)(案)、周産期医療調査研究・研修の報告及び23年度案について協議した。(藤野)

6 おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会 第8回全国障害者スポーツ大会専門委員会（2月17日）

7 項目の報告・説明があり、大会報告書作成方針について審議、承認された。（事務局長）

7 平成22年度山口県医療審議会（2月18日）

平成23年度健康福祉部予算案の概要についてほか5件の報告及び1件の事案について審議を行った。（木下）

8 第75回山口県医療審議会医療法人部会（2月18日）

医療法人設立登記等完了状況の報告があり、続いて、医療法人の設立・解散認可について審議を行った。（木下）

9 山口大学臨床研修セミナー（2月18日）

山口県医師臨床研修推進センターが後援・助成を行い、聖路加国際病院院長福井次矢先生の講演会が催された。（小田・林）

10 平成22年度学校保健講習会（2月19日）

日医で開催。午前は講演2題、午後から講演1題、シンポジウム「普通学校における高機能自閉症の子どもをどのように考えるか」が開催され、医師、臨床心理士、養護教諭、保護者の立場から報告・討論が行われた。（濱本・茶川）

11 第51回体験学習「放射線科」（2月20日）

松永尚文教授の開会挨拶に続き、「胸部単純X線の読影法」ほか2講義が行われた。午後からパソコンを使ったクイズ形式で、胸部単純X線読影実習・解説が行われ、修了証を授与、閉会となった。（杉山）

12 山口県緩和ケア医師研修会（2月20日・2月27日）

県主催、県医共催。カリキュラムに則り開催。修了証交付者16名。（田中豊）

13 平成22年度母子保健講習会（2月20日）

日医で開催。メインテーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して5」。午前はシンポジウム「HTLV-1母子感染予防対策について」をテーマに、午後、シンポジウム「0歳児における虐待防止対策の取り組み」をテーマに行政、医師、

現場、患者のそれぞれの立場から講演・討論が行われた。(濱本・茶川)

14 平成 22 年度山口県ジェネリック医薬品セミナー(2月20日)

「ジェネリック医薬品の現状と課題～医師の立場から～」(講師:国際医療福祉大学大学院 武藤正樹 教授)及び「ジェネリック医薬品の利用と薬剤師の役割～横浜市立大学病院の実践を通じて考えること～」(講師:(財)横浜市総合保健医療センター診療部 有山良一 先生)の講演が行われた。(西村)

15 第 2 回山口県医療対策協議会(2月21日)

平成 23 年度医師確保対策、山口県第 11 次へき地保健医療計画、地域医療再生計画等について協議を行った。(木下)

16 山口県立病院機構評価委員会(2月23日)

中期計画の案を協議、決定した。(小田)

17 中国地方社会保険医療協議会山口部会

(2月23日)

医科では新規 4 件(組織変更)が承認された。(小田)

18 山口県衛生検査所精度管理専門委員会

(2月23日)

平成 22 年度に実施された衛生検査所立入検査の結果等について報告があった。

(田中豊)

19 おいでませ!山口国体・山口大会実行委員会 第 11 回宿泊・衛生専門委員会(2月23日)

第 3 次仮配宿計画、民宿、各種衛生対策の取組状況等について報告・説明があり、報道員及びその他視察員宿泊規程等について審議を行った。

(事務局長)

20 山口県老人クラブ連合会との懇談会

(2月24日)

県老連から藤谷会長以下 8 名の参加をいただき、県医師会から、新高齢者医療制度、認知症についての取り組み、介護保険の改正案について各担当から説明し、懇談した。(杉山)

21 山口県医師会地域医療対策委員会(2月24日)

地域医療支援病院の名称使用、地域医療再生基金制度概要等について審議した。(河村)

22 日医シンポジウム「会員の倫理・資質向上をめざして 患者の苦情処理に基づく倫理問題の検討」(2月24日)

「会員の倫理・資質向上委員会」活動報告が森岡恭彦委員長からあり、都道府県医師会における患者の苦情情報に基づく倫理問題への取り組み(東京都・愛知県・滋賀県・福岡県)の報告及び総合討論等が行われた。(西村)

23 県民の健康と医療を考える会世話人会
(2月26日)

国民医療推進協議会からの要請を受け、世話人会を開催。県民集会を開催することとし、その具体的な取り組みについて決定した。協議8を参照。(杉山)

24 山口県医師会 IT フェア(2月26日)

日医総研西川主任研究員による「ORCA プロジェクトの現状報告と今後」ほか3題の講演を開催した。また、会場外ロビーにおいて業者による展示会を開催した。53名の参加があった。(田中義)

25 第4回生涯教育委員会(2月26日)

医学功労賞の選考、日医生涯教育協力講座セミナー、生涯研修セミナーの企画について協議した。また、生涯研修セミナー参加者増員計画(案)についても協議を行った。(茶川)

26 第52回体験学習「脳神経外科」(2月27日)

「日常診療に役立つ脳卒中の診断」について開講。ISLS コースについて学び、ハンズオン「頸動脈エコーの実際」について、模擬患者による実習を行った。(田中義)

27 予防接種講習会(2月27日)

日医で開催。国補正予算で公費接種している HPV・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種や予防接種スケジュール(モデル)などの講演があった。(濱本)

28 第4回刑務所視察委員会(2月28日)

まず、非公開の委員会が開かれ、その後、委員会と事務局による協議が行われた。新保護室・静穏室を視察した。(萬)

29 広報委員会（3月3日）

会報主要記事掲載（4、5、6月号）予定、tys「スパ特」のテーマ、23年度の広報関係の事業、特に10月30日開催予定の県民公開講座講師候補について協議した。また、3月13日開催の「日本の医療を守るための山口県民集会」の案内をし、広く参加を求めた。最後に日本医師会の新CM（TV及びラジオ）を視聴、委員の意見を聞いた。（田中義）

30 会員の入退会異動

入会4件、退会8件（死亡退会含む）異動5件〔3月1日現在会員数：1号1,319名、2号944名、3号422名、合計2,685名〕